



公益社団法人日本青年会議所  
北陸信越地区 新潟ブロック協議会

# 新潟県防災コンファレンス

総合プログラム  
2021.9.23



# 開催地



## 開催地情報

### ■新潟県防災コンファレンス開催地

万代島多目的広場 大かま 〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島4-2

### ■昼食会場（希望者のみ）

ホテル日航新潟 〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島5-1



## 駐車場情報

駐車場名	駐車台数	駐車場名	駐車台数
万代島駐車場A	118台	万代島駐車場C	46台
万代島駐車場B-1	310台	万代島駐車場D	277台
万代島駐車場Bランプ下	213台	万代島駐車場E	699台
万代島駐車場B2	180台		

【駐車料金】  
 入場から最初の60分無料、以後30分までごとに100円  
 1日（入場から24時間）当たり最大1,500円

# スケジュール

9:30	受付開始
10:00	災害に対する当事者意識確立プログラム ～新潟を守るのは俺たちだ！～
～	
12:00	会場：万代島多目的広場大かま
12:00	昼食
～	
	会場：ホテル日航新潟
13:30	
13:30	防災・減災パネルディスカッション1本勝負！
～	
14:40	会場：万代島多目的広場大かま
	解散

## 昼食代（希望者のみ）

3,000円  
 当日受付にて徴収させていただきます

## 服装

動きやすい格好  
 ヒールのある靴・サンダルは禁止

# 災害に対するの当事者意識確立プログラム ～新潟を守るのは俺たちだ！～

## 概要

各地社協と各地青年会議所と連携関係構築を目的とします。

防災をより身近になるようアトラクション化することで、楽しく学び体験できるようにします。

チームディルディングを通じ、組織間だけでなく個人間の連携も育み平時から協力できる関係となれます。

## 内容

各地社協と各地青年会議所でチームを組み挑みます。

連携を育み、認定書を発行

有事の際の協力する関係を宣言します！

※チーム割は参加者が確定したのち発表します。

### 災害現場あるある（ボランティアセンター運営勉強会）



災害発生から、ボランティアセンター設置、運営までの流れを説明、そして運営における注意点や良くあるトラブル事例の紹介から、お互いの顔を知ることや組織の特性を学び、日頃からの連携が大事なことを学びます。

# プログラム内容

## 初めての共同作業・チームビルディング

### ペーパータワー



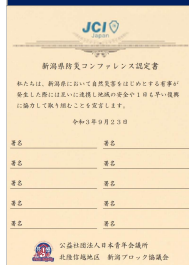
- 【1番高くタワーを作ったチームが勝ち！】
- ・ひとつのチームに30枚のA4用紙を配布
  - ・チームでどのようにすれば、より高く積み上げられるか作戦を考える
  - ・制限時間 15分間 で紙を組み立て、出来るだけ高いタワーをつくる

### マシュマロ・チャレンジ



- 【1番高くタワーを作ったチームが勝ち！】
- ・自立可能で出来るだけ高いタワーを立てること。
  - ・テープで足場を固定してはいけません。
  - ・タワーの上にマシュマロを置くこと。（パスタに刺してもOK）
  - ・パスタやテープ、ひもは切ったり、貼ったりするのはOKです。
  - ・マシュマロは切ってはいけません。

## 明日からの連携に向けて



プログラムの最後に、チーム内でお互いに有事の際の連携、協力関係に取り組むことの署名を交わします。

団体ごとにチーム内全員に署名入りの認定書をお渡しいたします。

また、チーム以外でも連絡先の交換をする時間をもうけさせていただきます。

## 持ち物

名刺



## 防災・減災パネルディスカッション1本勝負！

蝶野正洋氏



【プロフィール】  
1984年、新日本プロレス入門。、いまなお絶対的な存在感を放ち、黒のカリスマとして、プロレス界に君臨し続けている。  
近年は「AED 救急救命」ならびに「地域防災」の啓発活動に力を入れており、2014年7月には一般社団法人ニューワールドアワーズスポーツ救命協会を設立。  
行政をはじめとする消防広報の支援活動を行っており、公益財団法人 日本消防協会の「消防応援団」の一員として消防団の応援も行っている。  
また、2010年9月には東京消防庁から救急医療活動への協力が評価され、消防総監感謝状を受け取り受領。  
2011年度の春の少年非行防止ポスターに起用され、警視庁生活安全部からは少年の健康育成や非行防止への協力的な活動を評価され、感謝状の贈呈を受けている。

李仁鉄氏



【プロフィール】  
救急病院勤務のサラリーマンであった2004年。7月13日に地元である三条市で発生した水害で自分自身が被災し災害ボランティアを身近に経験。その3ヵ月後に発生した中越地震の際に1ヵ月ほどボランティア活動に参加。  
その後、中越地震で知り合ったボランティア仲間に誘われ『新潟災害ボランティアネットワーク』に参画。その後、常勤の職員となり、NPOのスタッフや地域の方を対象とした講演・研修の講師として活躍し、マニュアルの作成や、訓練監修、非常時の事業継続・再編計画などの助言を行っている。



## 当日の感染症対策

一つでも当てはまった場合参加を見合わせください。

<input type="checkbox"/>	検温を実施します。37.5℃ 以上ある場合入場をお断りします。
<input type="checkbox"/>	体調のすぐれない方は入場をお断りします。
<input type="checkbox"/>	味覚や臭覚に異常がある場合入場をお断りします。
<input type="checkbox"/>	1か月以内の海外渡航歴がある場合入場をお断りします。
<input type="checkbox"/>	緊急事態宣言が出ている地域の人と2週間以内の接触がある場合入場をお断りします。
<input type="checkbox"/>	会場内はマスク着用をお願いします。

### 開催判断基準

新潟県に緊急事態宣言が発令、または主催者である公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区ブロック協議会で中止を決定した場合